

もっと自由に  
木との暮らしをデザインできる  
ホンカのログ

ログハウスメーカーの株式会社ホンカ・ジャパン(本社:山梨県山中湖村 代表取締役社長:マルコ・サーレイ  
ネン)は日本初となる次世代の新しいログ2種類を販売開始いたします。

## 1, [HONKA DUO] eco round log

世界初。変形しにくく、板目も美しい「丸ラミネートログ」ホンカデュオ エコランドログ。

<ログサイズ:RLL170 / 200 / 230>



木裏同士を縦二層にラミネートした丸ログ。

厚さは170mm、200mm、230mmの3種類。

従来、丸ログ材は1本を人工乾燥させるのに多くのエネルギー＝時間を費やしましたが、丸ログ材を2つに切断することによって乾燥エネルギーを大幅に省くことができました。

また、2つに切断させた材をラミネートすることにより、割れ・反り・ネジレなどを抑制することになり、機密性を向上させるエコログが実現されました。ログの表面は従来の丸ログ特有の板目模様を保持しています。特別な人工乾燥で含水率は12%前後としています。

ノッチも新たにシーリングを圧迫切断する鋭角を除去した滑らかな湾曲形状。

木表側がログ表面に現れるので丸ログ特有の板目模様が美しく、柔らかさを醸し出します。

僅かに楕円のこの丸ログの形状と陰影は現代のインテリアとしても映えるでしょう。

## 2, [HONKA Fusion] Sense of Wellbeing

他建材との組み合わせ可能な「ノンセtring角ログ」ホンカフュージョン。

<ログサイズ:FXL128 W128xH260mm>



縦3層のラミネートログで、繊維方向を横(両側ラメラ)と縦(センターラメラ)に交差接着したログ。従って湿度によって約0.1%以上変化しない縦軸に近似した特性を実現。センターラメラを直に重ね、約2m間隔で5段ごとのボルトの締め付けによってセンターラメラ間のクリアランス(セtring)を無くし、またスチールパイプの併用で、強力なログ合成壁を実現。特別な人工乾燥で含水率は12%前後としています。

このセtringフリーのログハウスでは、従来のセtringスペース(建具周囲、間仕切り壁周囲、ポストのジャッキ)が不要なため、窓、ドア、間仕切り壁、ポストを直にログに固定することが可能になりました。従って従来不可能であった建具や間仕切り壁の上部をログ壁に確実に固定することを可能とし、またポストは荷重を受けるためだけの構造ではなく引き抜きに対しても有効になりました。

建具上部を直にログ壁に固定することにより、風圧に対しての大きなガラス開口部の採用が可能となり設計の自由度が拡大されます。

上下のログ間のセtringを無くしたことにより高度なログ壁の気密、水密性能を保持、またノッチはシーリングを圧迫切断する鋭角を除去した滑らかな湾曲形状です。

建具周囲は従来のように幅広いセtringスペースが不要であり、枠組、軸組工法と同様に建具を直にログ壁に固定するため防水気密性能を高め、幅細のケーシングの採用が可能となりました。

また、従来のようにセtringに起因する建具やケーシングの歪みなどの調整メンテナンスからも開放されます。

ノンセtringになったことで石、レンガなど他建材との組み合わせが可能でデザインの自由度が拡大されました。

また大型建築物の受注に期待が予想されます。(下記写真:日本で1棟目の施工例{山梨県})

